

ご報告

3BY、仕込みに向けて絶賛準備中です。



大吟醸 半蔵 伊賀山田錦

もうそろそろ3BYの酒造りに向けて、蔵の清掃作業が始まります。

毎年、この時期になると酒造りまでにやり残した仕事がないかとドキドキしながら過ごしています。

最近、インスタグラムを見ていると他の酒蔵が仕込みを始めた情報が次第に入ってきて、「私も早く酒造りをしたい」という気持ちになってきました。
(決して体重が増えたからではございません。)

さて、今回は「半蔵 大吟醸 伊賀山田錦」のご案内です

大吟醸 伊賀山田錦の2BYの例にもれず、麴造りで変更を行っております。

実は、種麴の種類を変更しました。

種麴の変更によってどのように酒質が変化したかというところ・・・

正直、よくわかりませんでした(汗)

というのも、2BYの吟醸酒は寒波に見舞われたり、使用した酵母の挙動が例年と違うなど、何がどれの原因か深くまで探れなかった状況です。

おそらく、
寒波の影響 → 例年より味が甘い
酵母の挙動が違う → 例年より香りが華やか
になっていると思われます。

それぞれ味の好みはあるとは思いますが、3BYはもう少し甘くなく、もう少し香りが穏やかにしようと考えています。

-(そうならなかったら、杜氏が失敗したと心の中で思っておいてください。)-

3BYも全力で頑張っておりますので、よろしくお願いいたします。

1.8L ¥6,380(税込)
720ml ¥3,300(税込)

原料米/山田錦
精米歩合/40%
アルコール度数/16%

蔵元杜氏 大田有輝

やっと『半蔵 特別純米酒 辛口』のご紹介です。

半蔵の中でも定番商品のひとつで、我々は略して「特純辛口」と呼んでおります。

そんな超定番商品なので既に紹介済みと思っておりましたが、過去のアーカイブを遡って確認したところ、表面の「ご報告」と「うらがわ」で「燗酒コンテスト2020で金賞受賞のお知らせ」をチラッとただけでした。

定番商品ではございますが、改めて紹介しますと・・・

味わいは商品名の通りやや辛口で、すっきりした飲み口ですので食中酒向きです。

私はいつも冷やしてグラスで飲んでいますが、もちろん燗酒にも向いています。(コンテスト受賞しておりますので・・・)

冷でも燗でもいける！ということもあり、いろんな料理に幅広く合わせていただけたと思います。

ちなみに・・・先月行った「初呑み切り」という社内の品質確認の行事で、

冬に仕込んだ特純辛口を利きましたが、辛口・キレイな酒質で、エエ仕上がりにやん！と感じました。

10月になり、朝夕はだいぶ涼しく少し肌寒く感じる日も多くなってきましたので、少し早めの燗酒などいかがでしょうか？

例えば、焼きさんまと少し燗付けした特純辛口を合わせて秋満喫セット、

月を眺めながら晩酌・・・とか素敵ですね！(紹介文を書いていたら久しぶりに燗酒が飲みたくなってきました。)

秋の味覚とお好きな温度の『半蔵 特別純米酒 辛口』を愉しんでいただければと思います。

【蔵人 森口 浩輔】

特別純米酒 半蔵 辛口



1.8L ¥2,640(税込)
720ml ¥1,320(税込)
300ml ¥616(税込)
アルコール度数/15度



〒518-0121
三重県伊賀市上之庄 1365-1
株式会社 大田酒造
Tel:0595-21-4709 Fax:0595-21-9686
URL: <http://www.hanzo-sake.com>

飲酒は20歳になってから。

半蔵 HP はこちら♪



各種 SNS も更新中です(°o°)ノ



半蔵通信のうらがわ

Vol.014



今回担当させていただきました。
大田陽平(ようへい)です。

今月の「半蔵通信のうらがわ」を担当させていただきます
大田家の次男(杜氏の2つ下の25才)の陽平です。

大学を卒業後2年半ほど兵庫県姫路市の酒蔵で酒造りを学び、
この8月に伊賀の地へ帰ってきました。

一般的に酒蔵の子は某大学の醸造学科へ進学することが多いのですが
自分は次男ということもあり、酒造業界に入ることはあまり考えていませんでした。

しかし近畿大学に進学したのち親とも話し、結果この業界に入ることに。

そして縁あって「龍力」を醸す本田商店さんでお世話になりました。

酒造りの知識はほぼ0、まさに右も左も分からない状態からのスタート。
洗米、蒸し、製麴、仕込みといった造り全般から、出荷や販売など
様々なことを経験させていただきました。

10月からは造りに入ります。
当然龍力さんとは勝手が違い戸惑うこともあるでしょう。
ですが自分なりに学んだことを還元出来たらと思います。

ますます若返った大田酒造をこれからもよろしくお願い致します。

～余談～

大学も含めおよそ6年半ぶりに伊賀へ帰ってくると
少し変わっていったところもあります。

通っていた中学校は取り壊され病院が建設中、
小売部直営ショップの前の通りは4車線工事が進み、
サークルKがなくなりセブンイレブンが増え、
この秋にはついにスターバックスもできるとか…

伊賀も脱田舎化が進んでいると感じました。

最後までお読みいただきありがとうございます。

大田 陽平